

平成24年度 図書館職員スキルアップ研修  
「府城図書館を学ぼう！」

「三方よし」のコラボイベント  
みんなで選ぶ社史グランプリ  
～東西図書館投票～



大阪府立中之島図書館  
ビジネス支援課 安達明子

大阪府立中之島図書館  
ビジネス支援サービス

- 明治37年（1904年）開館 開館時から商都大阪の図書館として商工業を支援
- 平成8年（1996年）東大阪市に府立中央図書館開館
- 平成16年（2004年）ビジネス支援サービスを開始（原点回帰）するとともに、ビジネス支援課を設置してサービス開始
- 平成22年（2010年）市場化テストによる業務委託開始

社史投票イベント  
みんなで選ぶ社史グランプリ

- ◆きっかけ
- ◆目的  
ビジネス支援サービスの一環として、収集・保存・提供している社史資料をより広範囲に収集できるよう、同時に社史の利用を促進し、寄贈企業にとっても評価・感想等をフィードバックできる催し物を開催し、図書館と利用者と企業（社史作成企業と出版界）の「三方よし」の事業として開催した。

図書館 連携しよう！（昨年度のスキルアップ講座より）

コラボ collaborate = co + labor  
（一緒に 働く）

近江商人の精神  
「三方よし」  
売り手よし、買い手よし、世間よし

連携する図書館の精神  
「三方よし」  
図書館よし、連携先よし、利用者（市民）よし

社史投票イベント  
みんなで選ぶ社史グランプリ

☆5部門にノミネートした社史27点を図書館内で展示【食品・鉄道・百年・生活・出版】

☆来館された方に実際に社史をご覧いただき、各部門の中で自分が一番気に入った社史1冊を決めて、そのおすすめコメントを書いて投票していただく。

（投票期間：5月11日から6月13日まで）

☆得票数の最も多かった社史（グランプリ）と各部門内で最も票を獲得した社史を、全体の投票数とともにホームページ・館内で発表。（6月16日）

社史投票イベント  
みんなで選ぶ社史グランプリ

☆大阪府立中之島図書館と神奈川県立川崎図書館の2館が協力して同時開催した、図書館界初(?)の投票イベント。

☆投票数 両館合わせて751票  
川崎図書館 444票、中之島図書館 307票

☆グランプリは『アサヒビールの120年』。発祥の地は大阪、現在の本社地は関東。「その感動を、わかちあう。」

☆投票以外にも、講演会や資料展示を実施。

社史投票イベント  
みんなで選ぶ社史グランプリ・講演会

- ◆社史そのものについて
  - ・大日本印刷株式会社 土屋暁さん  
「社史 千夜一夜物語～多くの社史編纂に携わって」
- ◆年史の編纂経験と、会社の歴史を交えた講演
  - ・アサヒビール株式会社 名倉伸郎さん  
「アサヒビールの120年～その感動を、わかちあう。～」編纂を振り返って
- ・近畿日本鉄道株式会社 四方淳三さん  
「近畿日本鉄道100年のあゆみ」編纂に携わって

7

社史投票イベント  
みんなで選ぶ社史グランプリ・資料展示

- 地元ゆかりのある企業の社史と、その企業に関連する品々を借用して展示。
- ◆中之島図書館  
江崎グリコ株式会社、日清食品株式会社、近畿日本鉄道株式会社（特別展示含む）、吉本興業株式会社
  - ◆川崎図書館  
味の素株式会社、日清食品株式会社、株式会社内田洋行  
展示物は創業にまつわる品物や商品パッケージなど。

8



9



10



11

社史投票イベント  
みんなで選ぶ社史グランプリ・準備

- ◆遠く離れた2館での同時開催
- ◆イベント名、投票方法、広報などをメールや電話で打ち合わせ
- ◆社史ノミネート⇒“平成22年以降刊行”“両方の図書館で所蔵”の条件で絞り込み
- ◆社史の特徴や読みどころをパネルで掲示
- ◆社史刊行企業の担当者からコメントをいただき掲示。カードは2館分作り、両館で同じものを使用。

12

## 社史投票イベント

## みんなで選ぶ社史グランプリ・開催期間中

- ◆ マスメディアとの接点  
「月刊島民」、新聞（五大紙、業界新聞）  
ラジオ、テレビ
- ◆ 大阪府メールマガジン、Facebook
- ◆ 中之島図書館メールマガジンの効果
- ◆ 社史展示も講演会も資料展示も…

13

## 社史投票イベント

## みんなで選ぶ社史グランプリ・その後

- ◆ ミニ展示「社史を編む～月刊島民8月号より」  
[http://www.library.pref.osaka.jp/nakato/event/tenji\\_20120810.html](http://www.library.pref.osaka.jp/nakato/event/tenji_20120810.html)
- ◆ 社史コーナーへの来室、社史の閲覧・活用
- ◆ 新刊社史の寄贈
- ◆ 社史刊行企業や関係者との更なるつながり
  
- 図書館のオンリーワンをPR
- 図書館だからできること（図書館どうしの連携、地元企業・団体との連携など）

14

ご清聴ありがとう  
ございました。

(参考)

大阪府立中之島図書館

<http://www.library.pref.osaka.jp/nakato/event/syashi2012.html>

神奈川県立川崎図書館

<http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/information/osirase12004.htm>